

高校地理プリント（過去問類似）

地図と地理情報 No.4

名前

得点

/10

問1 アメリカ合衆国は国土が広大であるため、複数の標準時を設けている。このうち、西経120度を基準とし、東経135度を基準とする日本との間で17時間の時差（日本が先行）が生じる、ロサンゼルスやシアトルなどの西海岸地域で用いられている標準時の名称を何とよいか。 （2008年 全国公立入試 類似）

1. 山岳標準時 2. 中部標準時 3. 太平洋標準時 4. 東部標準時

問2 16世紀後半のヨーロッパでは、大航海時代による地理的知識の拡大を背景に、航海の実用に適した世界地図が作られるようになった。等角航路が直線で表され、経緯線が直交する図法を考案し、近代的な世界地図の先駆となったフランドル地方出身の地理学者は誰か。 （2005年 全国公立入試 類似）

1. ニュートン 2. メルカトル 3. ハーヴェイ 4. ホイヘンス

問3 太田川などの河口部に位置する広島湾のように、三角州が発達した遠浅の海において、河川から供給された砂泥が堆積して形成され、満潮時には水没し干潮時には露出する平坦な沿岸地形を何とよいか。 （2008年 全国公立入試 類似）

1. 潟湖 2. 干潟 3. 砂州 4. 砂嘴

問4 地域調査において、崖や斜面の補強に土管や礫が再利用されている様子やその微細な分布を調べようとした。しかし、土地の起伏や主要な道路・建物などを一定の基準と縮尺で描いた国土地理院発行の一般的な実測図からは、このような極めて局所的な構造物の分布を判読することはできない。この、微細な情報の判読に限界がある、地域調査で基本資料として用いられる地図を何とよいか。 （2014年 全国公立入試 類似）

1. 統計書 2. 古地図 3. 地形図 4. 郷土誌

問5 日本の地方都市において、かつての主要な交通路に沿って形成された古い家屋が密集する狭隘な街並みは、自動車交通の急速な普及に対応した道路の拡幅や近代的な整備が行われなかったことで、今日まで保存されることとなった。このように、自動車が生活や産業の主たる移動手段として普及した社会現象を何とよいか。 （2024年 全国公立入試 類似）

1. コンテナリゼーション 2. モータリゼーション 3. モーダルシフト 4. パークアンドライド

問6 古代ローマの地理学者が考案した、経緯線を用いて地球を球体として表現しようとした世界地図がある。この地図は、当時の地理的知識の限界から、実際の地球に比べて東西の距離が過大に描かれているという特徴を持つ。この地図の名称として最も適当なものを答えよ。 （2005年 全国公立入試 類似）

1. イドリーシーの世界図 2. ヘロドトスの世界図 3. エラトステネスの世界図 4. プトレマイオスの世界図

問7 ある地域の地形図を観察すると、南東部には水田や森林、小規模な集落が広がる一方、西部には「城輪」やこれに類する地名がみられる。このような地名から、かつてこの地域に置かれていたことが推測される、律令制下において国司が政務を執った役所を何とよいか。 （2005年 全国公立入試 類似）

1. 国衙 2. 郡家 3. 郡衙 4. 国府

問8 経線と緯線がそれぞれ等間隔の平行な直線として直交して描かれる地図投影法がある。この図法において、赤道上では経度20度分の実際の距離（約2,200km）が正しく表現されるが、高緯度に向かうにつれて緯線に沿う実際の距離は短くなるため、高緯度地方ほど面積や距離の歪みが大きくなる。この特徴を持つ図法の名称を答えよ。 （2006年 全国公立入試 類似）

1. 正積円筒図法 2. 正距円錐図法 3. 正距円筒図法 4. 正距方位図法

問9 北海道の富良野盆地を流れる空知川など、蛇行する河川の改修（直線化）にともない、元の流路が本流から切り離されて取り残されることで形成される、弓状の湖沼を何と呼ぶか。 （2015年 全国公立入試 類似）

1. 後背湿地 2. 自然堤防 3. 三日月湖 4. 河岸段丘

問10 統計地図のうち、人口や工業出荷額などの絶対値を、その大きさに比例させた円や正方形などの図形の面積を用いて表したものを何とよいか。 （2005年 全国公立入試 類似）

1. 流線図 2. 図形表現図 3. 階級区分図 4. 等値線図

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 3 太平洋標準時	アメリカ合衆国本土には4つの主要な標準時（東部、中部、山岳部、太平洋）が存在する。このうち、最も西に位置する西海岸地域（シアトル、サンフランシスコ、ロサンゼルスなど）では、西経120度を基準とする標準時が使用されている。東経135度を基準とする日本との時差は17時間であり、この標準時は太平洋標準時（PST）と呼ばれる。
問2	答え 2 メルカトル	大航海時代における航海技術の向上と地理的知識の拡大を背景に、フランドル地方出身の地理学者メルカトルは、経緯線が直交し、等角航路が直線で表される図法（メルカトル図法）を用いた世界地図を1569年に発表した。これは羅針盤を用いた遠洋航海に極めて実用的であり、近世以降の世界地図の発展に大きく貢献した。
問3	答え 2 干潟	河口付近や波の穏やかな内湾において、河川が運んだ砂泥が堆積して形成される、潮の満ち引きによって露出と水没を繰り返す平坦な地形を干潟と呼ぶ。地形図においては、砂泥地を示す細かい点（ハッチング）や、干潮時の境界を示す干潮界の線などを用いて描かれる。広島湾などの遠浅の海や、有明海などの潮位差の大きい海域で特によく発達する。
問4	答え 3 地形図	土地の起伏や主要な建物、道路などを縮尺に応じて表現した地形図は、地域調査の基本資料として広く用いられるが、土管や甕を再利用した壁のような極めて局所的かつ微細な構造物の有無や分布までは表現されない。このような地形図の限界を補うためには、現地での実地調査（巡検）や聞き取り調査、あるいはより詳細な大縮尺の絵図や土地台帳などの文献調査を組み合わせる必要がある。
問5	答え 2 モータリゼーション	自動車が急速に普及し、人々の生活や産業において自動車交通が中心的な役割を果たすようになる現象をモータリゼーションと呼ぶ。モータリゼーションが進化した地域では、道路の拡幅やバイパス道路の建設、郊外型ショッピングセンターの進出などの再開発が行われることが多い。一方で、こうした大規模な土地改変や道路整備が行われなかった旧街道沿いなどでは、狭隘な道路と古い家屋の並びといった歴史的景観がそのまま残される傾向にある。
問6	答え 4 プトレマイオスの世界図	古代ローマの地理学者プトレマイオスが2世紀頃に著した『地理学』に基づき、15世紀のヨーロッパで復元された地図である。経緯線が引かれ、地球が球体であることを前提に描かれているが、当時の探検範囲の限界から、アジア東部が東に引き伸ばされるなど、東西の距離が実際よりも過大に描かれている。
問7	答え 4 国府	地形図にみられる「国府」や「城輪（きのわ）」といった地名は、古代の歴史的背景を反映している。山形県酒田市付近の地形図では、出羽国の国府（国府）や、それに先行する城柵である城輪柵の存在がこれらの地名から読み取れる。律令制下で国司が政務を行った役所は国府と呼ばれる。
問8	答え 3 正距円筒図法	経線と緯線が等間隔の平行直線として直交する図法は正距円筒図法である。この図法では、赤道上のみ距離が正しく表現され、高緯度に向かうにつれて緯線方向の拡大率が大きくなるため、実際の距離や面積の歪みが大きくなる。
問9	答え 3 三日月湖	蛇行する河川が洪水などによって短絡し、新しい流路が形成されると、取り残された旧河道は両端が土砂で塞がれて湖沼となる。この形状から三日月湖（河跡湖）と呼ばれる。富良野市周辺の空知川改修でも、このような旧河道が生じたが、大正期に既に存在していた鉄道や郵便局がこの旧河道を利用して新設されたわけではない。
問10	答え 2 図形表現図	人口や生産額などの絶対値（実数）を地図上に表す際、数値の大きさに比例した円や正方形などの図形を配置する手法を指す。これに対し、人口密度や割合などの相対値を表す場合は階級区分図などが用いられる。ドットマップも絶対値を表すが、こちらはドットの数で分布の疎密を表す点で異なる。